



大阪市立佃中学校

2年生学年通信

6月19日(金)発行 No.10

はたら ちから まな ちから
働く力は、学ぶ力!

~「**苦手**」や「**わからない**」は、**自分**が大きくなる**チャンス**~

職業体験が終わり、ホッと一息ついている人も多いと思います。お世話になった事業所へのお礼状を書いたり、自分の頑張りを振り返ったりする中で、自分たちがどれだけ大きなことを成し遂げたのか、改めて実感しているのではないのでしょうか。

さて、気づけば6月も後半に入り、1学期のまとめの時期が近づいてきました。そう、来週は期末テストです。「テスト勉強しんどいな」「苦手な教科があるから嫌だな」と思っている人もいるかもしれません。

● 職業体験で、一番「成長した瞬間」はどこ?

職業体験の初日を思い出してみてください。

目の前にあるのは、やったことのない作業、見たことのない機械、知らない大人の方々。まさに「わからないこと」だらけで、最初は戸惑ったはずですが、中には、人と話すのが少し苦手なのに、接客を担当して緊張した人もいたでしょう。

でも、そこで「わかりません。教えてください」と素直に聞いたり、頭を悩ませ、我慢して工夫しながら取り組むうちに、少しずつできることが増えていきましたよね。

そう、みんなが一番成長したのは、最初からうまくできた時ではありません。「うわ、これどうやるんやろう」「苦手やな」という壁に出会い、それを我慢して乗り越えようとした、その瞬間だったはずですよ。

● 勉強の「わからない」は、レベルアップのサイン!

実は、学校の勉強もこれと全く同じです。

最初からスラスラ解ける問題ばかりをやっている、実は力はつきません。

ワークを解いていて「うわ、これ苦手や」「よくわからない」と手が止まった時。それこそが、あなたが「いま、まさに成長するチャンスに出会っている証拠」です。

そこで「だる」「おもんない」とワークを閉じてしまったら、成長は止まります。

でも、職業体験の時のように「教科書を読み返してみよう」「友達や先生に聞いてみよう」と、我慢して一歩踏み込んでみる。そうして「あ、わかった!」に変わった瞬間、みんなの学力は一気にレベルアップします。

大人の世界に飛び込んで、自分の弱さに負けず、わからないことを乗り越えてきたあなたなら、勉強の壁だってきっと乗り越えられます。

「苦手」や「わからない」から逃げない。それは少しエネルギーがいるけれど、やり抜いた先には、職業体験の時と同じ「本物の達成感」が待っています。1学期の総決算。自分を大きく成長させるチャンスだと思って、勉強する時間を確保してみましょう

☆**例えば、こんな勉強してみては? 「間違えた問題、わからなかった問題にはチェックをつける」**

テスト範囲の問題集や白プリを何周も解きましょう。その際、全部の問題を何度もやるのではなく、間違えたところにチェックを入れて、2周目以降はチェックのあるところだけを解いていきましょう。これを何周もやっていくうちに、「またこの問題か」と、「苦手だった問題」が「おなじみの問題」へと変わり、解けるようになっていきます。

テスト勉強に気持ちを入れるコツは、自分で決めてやってみることです。

あなたが「こうやってみよう」と思ったことに価値があります。この土日、あなたなりにでいいので、時間を有効に使って、来週のテストに臨んでください。

●来週の予定

6月22日(月) 期末テスト1日目(英語・国語・音楽) 午後;接続テスト

6月23日(火) 期末テスト2日目(理科・社会)

6月24日(水) 期末テスト3日目(数学・保健体育) 午後;進路説明会

●6月22日(月)の接続テストについて

この日は終学活後、すぐに下校。その後、先生たちは学校から、みんなは自分の家からそれぞれパソコンを使ってのオンライン学活を行います。

2年生の開始時間は、13:10です。各クラスの Classroom から meet を接続して、オンライン学活に参加してください。